

## 平成29年度第1回 里庄町総合教育会議 議事録

- 1 日 時 平成29年5月24日(水)〈開会：10時30分、閉会：11:05〉
- 2 場 所 里庄町役場本庁舎2階第2会議室
- 3 出席者 町 長 大内 恒章  
教育長 杉本 秀樹  
教育委員 宮崎 勇次 定兼 正明 三吉 俊郎 堀 朝子

### 4 協議事項にかかる出席者の発言

#### (1) 里庄町教育委員会の重点施策について (議事進行：町長)

【町長】

この案件に対する説明をお願いします。

【教育長】

重点施策について、子どものことに限って挙げている。課題認識について生徒指導及び学習指導に分けて整理している。そのうち、不登校について、小中学校に数名おり、不登校傾向にある子も把握している。個々に寄り添って、対応と未然防止の両面で取り組みたい。スマートフォン等の長時間使用については、家庭の協力も得ながら進めていきたい。

施策として、落ち着いた集団づくりが最も重要と考えている。また、学力向上では、学力テストの結果の有効活用、各種連携を大事にする。さとしょう未来塾として、「里ちゃん寺子屋」事業及び「里ちゃんチャレンジ・ワールド」事業を引き続き行う。様々な特性を持った子が力を発揮できる場にもなっており、参加人数の多少だけでなく、総合的に事業を評価してほしい。

【町長】

この事業に対する意見・質問をお願いします。

【教育委員】

スマートフォンの長時間使用は、生活習慣でなく依存症であると考え。より踏み込んだ対応が必要と考える。

【町長】

この点について、説明のとおり進めていただきたい。

#### (2) 教職員の働き方改革について (議事進行：町長)

【町長】

この案件について内容説明をお願いします。

**【教育長】**

教職員の長時間残業について問題となっており、県教育委員会の取組と足並みを揃えて、当町でも対策を進めていく。この9月から全面実施する予定である。具体的には校長による時間管理の徹底、夏期休業中の閉校日の設定、最終退校時刻の設定、部活動休養日の徹底等を行う。

**【町長】**

この案件に対する意見・質問をお願いします。

**【教育委員】**

たとえば、必要性の低い調査やアンケートをやめるといった点が抜けている。国、県の方針が現場を考慮していないと感じる。

**【町長】**

残業時間の短縮ということ言えば、町長部局も同様に長時間残業の問題を抱えている。教育委員会と同様に、管理職の勤務実態把握等を行い、短縮に努める。

**(3) 接遇と情報共有マニュアルについて**

**【町長】**

この案件について内容説明をお願いします。

**【教育長】**

あいさつ、緊急時の対応、自身が不在にするときの対応、計画的な業務遂行について、本マニュアルに沿って行うよう指導し、4か月ごとに振り返りを行うようにしている。

**【町長】**

この案件に対する意見・質問をお願いします。

**【教育委員】**

里庄町の窓口対応はよいと思う。課内の連携も取れている。また、丁寧な接遇は必要だが、過度にへりくだることとは違うので、注意を要すると感じる。

**【副町長】**

できるだけ丁寧な接遇を心がけている。違った受け取り方をされないように注意する。

**【総務課長】**

すべきことについてきちんと見える化をしている。これを参考に、よりよい接遇を目指す。

【町長】

皆さんからよい評価をいただけるように今後も取り組んでいく。

**(4) その他**

【町長】

その他の意見等があればお願いします。

【教育委員】

意見・質問なし。

【町長】

以上で、平成29年度第1回里庄町総合教育会議を終了する。